

# 平成28年度事業報告書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

公益社団法人日本木材加工技術協会

## I 一般事項

### 1. 会員数

会員区分	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
名誉会員	3	2	2	1	2	2
賛助会員	82	81	80	80	80	78
団体会員	162	158	156	166	156	150
正 会員	623	623	618	609	594	590
合 計	870	864	856	856	832	820

注)会員数は、各年とも3月31日現在。

### 2. 第6回社員総会

平成28年5月30日、東京都江東区の木材会館において、公益社団法人移行後の第6回社員総会が開催された。出席者370名(委任状含む。定足数298名。)にて、次の議案を審議、可決した。また、平成28年度事業計画及び予算が報告された。

- (1) 平成27年度(H27. 4. 1～28. 3. 31)事業報告及び決算報告に関する件
- (2) 役員を選任に関する件
- (3) その他

報告：平成28年度事業計画及び予算に関する件

総会后、第61回木材加工技術賞(第15回市川賞は該当者無し)の授与式に続き、林野庁木材産業課木材製品技術室長 香月英伸 氏による講演会「オリンピック・パラリンピック関連施設の木材利用について」を開催した。

また、下記のとおり各支部総会が開催された。

○北海道支部総会 平成28年4月22日(金) 旭川グランドホテル

- 中部支部総会 平成28年5月13日(金) 名古屋大学 ES総合館 ESホール
- 関西支部総会 平成28年4月22日(金) 京都府立大学 大学会館
- 中国支部総会 平成28年5月17日(火) 島根大学総合理工学部3号館
- 九州支部総会 平成28年4月27日(水) 福岡リーセントホテル

### 3. 理事会

理事会は、下記のとおり開催された。

回	年 月 日	主 な 議 題
22	平成28年 5月12日	入退会の承認に関する件 第61回木材加工技術賞・第15回市川賞決定に関する件 第6回社員総会上程議案に関する件 その他(平成28年度海外研究特別助成選考結果について、平成26年度公益目的事業会計の経常利益の取扱いについて)
23	平成28年 6月10日	会長・副会長・専務理事・常任理事の選任に関する件 入退会の承認に関する件 その他(「木材工業」編集委員の委嘱について)
24	平成28年 9月16日	業務執行理事(会長・副会長・専務理事)の職務報告 入退会の承認に関する件 第52回木材接着士資格検定試験合格者決定に関する件 その他(事業委員会委員名簿の了承)
25	平成28年12月 8日	入退会の承認に関する件 第26回木材乾燥士資格検定試験合格者決定に関する件 その他(第40回木材の実用知識講習会について)
26	平成29年 3月14日	業務執行理事(会長・副会長・専務理事)の職務報告 入退会の承認に関する件 平成29年度事業計画(案)及び収支予算(案)に関する件 第7回社員総会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項に関する件 その他(平成29年度海外研究特別助成選考結果について、第62回木材加工技術賞・第16回市川賞の推薦状況及び選考委員会委員について)

4. 常任理事会

常任理事会は、6回開催された。

5. 編集委員会及び事業委員会

編集委員会は12回開催された。

事業委員会は1回開催され、第40回木材の実用知識講習会の企画・立案を行った。

6. 顧問懇談会・支部長会議

下記のとおり開催された。

会 議 名	開催年月日	会 場
支 部 長 会 議	平成28年 5月30日	東京 木材会館
顧 問 懇 談 会	平成29年 1月13日	東京 小石川後樂園内涵徳亭

## Ⅱ 事業活動

### 1. 公益目的事業1(公1):

木材加工・利用技術に関する調査・技術開発を行うとともに、学術大会(年次大会)・講習会・講演会等の開催及び部会・委員会の活動を通じて学術の振興、技術の向上及び普及を図る。

#### (1)学術大会(年次大会)の開催事業

平成28年10月12日(水)～10月14日(金)、宮崎市民プラザ(宮崎市)において、第34回年次大会が開催(九州支部担当)された。第1日目は、第61回木材加工技術賞1件の受賞者講演に続き、公開講演会(一般公開)「これからの森林資源の利用と確保」が行われた後、懇親会が催された。2日目は、研究発表(口頭・展示発表)、商品・カタログ展示が行われた。3日目は、見学会(住友林業フォレストサービス東郷樹木育種センター、中国木材日向工場)が行われた。また、優秀ポスター賞及び大会特別賞が下記のポスター展示に授与された。

優秀ポスター賞：「国産ユーカリの材質評価－収縮率と表面硬さ－」

松村ゆかり(森林総合研究所) 他4名

大会特別賞：「木質内装実験室内における空気室の経時的な変化」

松原恵理(森林総合研究所)

#### (2)講習会・講演会等開催事業

本部、支部において平成28年度に実施した講演会、講習会等の事業は第1表のとおりである。

#### (3)部会・委員会事業

合板部会、木質ボード部会、木材・プラスチック複合材部会において実施した講演会・シンポジウムは第1表のとおりである。

#### (4)調査・技術開発事業

林野庁委託事業「都市の木質化等に向けた新たな製品・技術の開発・普及事業(CLT強度データ収集)」において、事業の円滑な進行のため、課題間の連携を図り進捗状況を管理することを目的とした学識経験者による推進委員会を設置し、委員会の開催及び事業の成果報告のとりまとめを行った。

## 2. 公益目的事業2(公2):

機関誌・図書の刊行、木材標本の製作・頒布及び顕彰事業を通じ、木材加工・利用技術の収集・蓄積及び啓発啓蒙を行うとともに、収集・蓄積した専門技術をもとに専門技術者の育成と資格認定を行い、木材産業の振興を図る。

### (1) 機関誌の刊行事業

機関誌「木材工業」第71巻5号～第72巻4号を刊行し、会員に配布した。  
なお、71巻11号は特集号「木質ボード」として発刊した。

### (2) 木材加工技術に関する図書の刊行・頒布事業

「日本の木材」、「北米の木材」、「世界の有用木材300種」、「最新木材工業事典」、「木材の魅力・体力・底力」、「ウッドプラスチック」、「木材工業DVD(木材工業第1巻～第62巻を収録)」などの図書・DVDを頒布した。

### (3) 木材標本の製作・頒布事業

「日本産主要樹種木材標本」を頒布した。日本産50樹種を揃えた貴重な木材標本であり、残2セットである。

### (4) 木材加工・利用技術の専門技術者の資格認定に関する事業

#### 1) 第52回木材接着士資格検定試験

平成28年8月24日、東京、名古屋、松江において実施した。受験者84名(東京34名、名古屋27名、松江23名)で、合格者は59名(合格率70%)であった。登録者の総数は、4,314名となった。

#### 2) 第26回木材乾燥士資格検定試験

平成28年10月26日、旭川、東京、大阪、福岡において実施した。受験者134名(旭川5名、東京60名、大阪54名、福岡15名)で合格者は117名(合格率87%)であった。登録者の総数は、2,526名となった。

### (5) 専門技術者を養成するための講習会を開催する事業

#### 1) 平成28年度木材接着講習会

平成28年7月12日～26日の間に、東京、名古屋、松江において開催し(第1表)、受講者総数は94名(東京35名、名古屋37名、松江22名)であった。

#### 2) 平成28年度木材乾燥講習会

平成28年9月27日～30日の間に、旭川、東京、大阪、福岡において開催し(第1表)、受講者総数は150名(旭川7名、東京65名、大阪57名、福岡21名)であった。

(6) 顕彰事業

第61回木材加工技術賞を下記の業績に対して授与した。

1) スギを中心とした構造用集成材の開発と国内外への展開

ウッドエナジー協同組合 吉田利生 氏、野辺寛成 氏

第15回市川賞は、該当者無しであった。

(7) 資格認定制度拡充事業

更新制度・更新講習のあり方を議論し、更新講習は、現在行っている2日間の木材接着等の講習会を受講することとした。木材接着士等資格取得者の名簿整理を行うとともに、資格認定証作成機器を整備した。本事業の実施に、特定費用準備資金(資格認定制度拡充事業積立資金)を充てた。

3. その他の事業(相互扶助等事業) :

(1) 海外研究活動特別助成事業

以下の者の海外研究調査に対して助成(1件)を行った。

北海道立総合研究機構森林研究本部林産試験場 古俣寛隆 氏

インドネシアにおけるPKS等輸入バイオマスに関する供給ポテンシャルの調査

(インドネシア、滞在4日)

第1表 講習会・講演会等の実施状況

事業の主体		事業の種類	主 題	年月日	会 場	摘 要	公益事業の番号*
本 部		講演会	オリンピック・パラリンピック関連施設の木材利用について	28.5.30	木材会館	第6回社員総会時	公 1(2)
		講習会	平成28年度木材接着講習会	28.7.12 ～ 13	木材会館	第52回木材接着士資格検定試験 28.8.24	公 2(5)
			平成 28 年度木材乾燥講習会	28.9.27 ～ 28	木材会館	第 26 回木材乾燥士資格検定試験 28.10.26	公 2(5)
			第 40 回木材の実用知識講習会 「木材利用の新しい風を読むー素材生産から木造建築までー」	29.2.28	木材会館	主催：本協会 後援：全国木材組合連合会 他 7 団体	公 1(2)
支 部	北 海 道	講演会	住宅技術は北から～積雪寒冷が育んだ北海道技術と地域材の力～	28.4.22	旭川グランドホテル	主催：北海道林産技術普及協会 後援：北海道支部	公 1(2)
		講習会	平成 28 年度木材乾燥講習会	28.9.28 ～ 29	旭川市市民活動交流センター	第 26 回木材乾燥士資格検定試験 28.10.26	公 2(5)
	中 部	セミナー	第12回ウッド・グッド・イブニングセミナー 「セルローズナノファイバーー未来の資源は裏山にー」、 「木材の香り成分が生理・心理作用に与える効果」	28.5.13	名古屋大学 ES総合館	支部総会時	公 1(2)
		講習会	平成 28 年度木材接着講習会	28.7.25 ～ 26	ウインクあいち	第 52 回木材接着士資格検定試験 28.8.24	公 2(5)
		セミナー	第 5 回ワンコインセミナー 「非破壊測定による木質材料の長期耐久評価」、 「愛知県産スギ、ヒノキの強度特性について」	28.9.29	ウインクあいち	中部地区若手発表会	公 1(2)

注)公益事業の番号は、事業活動(4～6ページ)に記載の番号を示す。

第1表 講習会・講演会等の実施状況(続)

事業の主体	事業の種類	主 題	年月日	会 場	摘 要	公益事業の番号*	
支 部	中 部	セミナー	第6回ワンコインセミナー 「針葉樹合板複合フローリング」、「居住空間における木材の使用が人に与える影響」	28.11.18	ウインクあいち	中部地区若手発表会	公1(2)
		セミナー	第7回スペシャルワンコインセミナー 「Wood Machining:Past Achievements, Present Capabilities, Future Opportunities」、「地方の中小企業が産学官の連携を推進するには」	29.2.3	名古屋大学野依記念学術交流館	中部地区若手発表会	公1(2)
	関 西	シンポジウム	1. 企業若手技術者発表 2. 基調講演「木材のここがダメ!でもそこがイイ?-建築利用の課題と今後への期待-」 3. パネルディスカッション「今後の木材利用と加工産業の展望」	28.4.22	京都府立大学 大学会館	支部総会時	公1(2)
		シンポジウム	第6回早生植林材研究会シンポジウム -耕作放棄地へのセンダン植林と活用-	28.7.22	大阪港木材倉庫(株)会議室	主催:当支部早生植林材研究会、 (一社)平林会 共催:当協会九州支部	公1(2)
		見学会	企業見学ツアー 「各種処理木材製品製造」工場見学	28.9.7	越井木材工業(株)	主催:当支部	公1(2)
		セミナー	国産早生樹林業によって何が出来るのか	28.9.16	近畿中国森林管理局	主催:当支部早生植林材研究会、近畿中国森林管理局、京都府立大学森林科学科、京都大学大学院農学研究科 共催:当協会九州支部	公1(2)
		講習会	平成28年度木材乾燥講習会	28.9.29 ~30	CIVI研修センター新大阪東	第26回木材乾燥士資格検定試験 28.10.26	公2(5)
		シンポジウム	木材の利用の拡大に向けて-非住宅分野における活用- 1. 木材活用の新しい未来 2. JR九州における木材利用 3. 中・大規模木造建築物の拡がり 4. パネルディスカッション	28.12.7	メルパルク京都	主催:当支部 後援:(一社)日本木材学会、 (一社)大阪府木材連合会 外8団体	公1(2)

注)公益事業の番号は、事業活動(4~6ページ)に記載の番号を示す。



第1表 講習会・講演会等の実施状況(続)

事業の主体		事業の種類	主 題	年月日	会 場	摘 要	公益事業の番号*
支 部	中 国	講習会	平成 28 年度木材接着講習会	28.7.20 ～ 21	くにびきメッセ	第 52 回木材接着士資格検定試験 28.8.24	公 2(5)
	九 州	講演会	九州地方を中心とした林業・林産業のあらましと大径材、CLT の活用技術	28.4.27	福岡リーセントホテル	支部総会時	公 1(2)
		講習会	平成 28 年度木材乾燥講習会	28.9.29 ～ 30	アクロス福岡	第 26 回木材乾燥士資格検定試験 28.10.26	公 2(5)
		講演会	1. 米松の中国木材から米松と国産材の中国木材へ 2. 「伐って、使って、すぐ植える」の原動力 3. 県産スギ素材の流通動向	28.10.12	宮崎市民プラザ	年次大会時特別講演(一般公開) 主催：当協会 後援：当支部	公 1(2)
部 会	合 板	講演会	1. 森林・林業基本計画の見直し及び森林法の改正等について 2. 指定建築材料としての CLT の品質基準と測定法等について	28 6.10	木材会館	部会大会 主催：当部会、	公 1(3)
		講習会	・ 未来に向けた人と資源の可能性(4 講演) ・ 合板が直面する喫緊の技術課題対策(7 講演)	28.11.15 ～ 16	木材会館	主催：当部会、日本合板工業組合連会、 後援：(公財)日本合板検査会、(一社)日本木工機械工業会、合成樹脂工業会	公 1(3)
	木質 ボード	シンポジウム	第 25 回木質ボード部会シンポジウム 「木質ボードの最新動向と今後の展開」(7 講演) パネルディスカッション「木質ボードの今後の展開」	28.10.27	木材会館	主催：当部会 共催：日本繊維板工業会	公 1(3)
	木材・ プラス チック 複合材	講演会	木材・プラスチック複合材部会 第 20 回定期講演会「脱建材！脱日本！新しいウッドプラスチックの形」(4 講演)	28.10.26	文化シヤッター BX ホール	主催：当部会 協賛：(一社)日本建材・住宅設備産業協会、他 4 団体	公 1(3)

注)公益事業の番号は、事業活動(4～6ページ)に記載の番号を示す。